

体験手記募集 人間ドック

〔第十一回〕
「受けてよかった人間ドック」体験記コンクール

あなたの体験や気づきが、
誰かのしあわせにつながる！
人間ドックは、病気の早期発見はもちろん、
誤った生活習慣を見直すきっかけにもなります。
あなたが人間ドックを受けた体験を、
またその中で感じた気づきを
体験手記にしてみませんか。



〔募集期間〕

2021年 10月1日(金) ~ 2022年 1月31日(月)

※1月31日(月)消印有効

募集作品

応募作品は、1,200文字以上2,000文字以内の文章形式でご応募ください。
応募作品は、自作品(人間ドック受診者は本人でなくても可)、かつ未発表作品に限らせていただきます。万が一、その規定に反することが発覚した場合、入賞を取り消すことがあります。また作品の中では、他者の権利やプライバシーなどを不当に侵害する表現は十分配慮してください。応募者の年齢、及び性別は問いません。

審査基準

本人、又は家族・知人が人間ドックを受診して、生活習慣病が見つかり生活改善のきっかけになった、タバコをやめた、お酒が減った、運動習慣がついた、体重が適正になった、BMIが適正な範囲になるよう家族が食事に気を配ってくれた、重大な病気が早期発見できた、家族関係に変化があったなど、病気の早期発見がもたらした本人・家族の健康を表現された作品や人間ドックを通じて感じたことを表現した作品。

審査員(予定)

海原 純子(日本医科大学 特任教授)、土屋 敦(日本人間ドック健診協会理事長)、野村 幸史(日本人間ドック健診協会副理事長)、内藤 隆志(日本人間ドック健診協会副理事長)、斎藤 利浩(ソニー生命保険株式会社)、健康保険組合連合会(組合サポート部)、岡部 伸(産経新聞社論説委員)

応募形式

郵送による応募またはインターネットによる応募に限ります。
作品形式は、郵送の場合、400字詰めA4版原稿用紙で3枚以上、5枚以内。インターネットの場合、1,200字以上、2,000字以内で、本文ではなく、添付ファイル(マイクロソフト社のワード)の形式でお送りください。
応募に際しては、作品とは別用紙に以下の内容を書き込んだものを添付してください。

- ①題名
- ②氏名(ふりがな)
- ③年齢
- ④性別
- ⑤郵便番号・住所
- ⑥電話番号
- ⑦当コンクールを知ったきっかけ(新聞、雑誌、健診施設、健保組合等)

▶ 郵送先住所

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1 日幸神田ビル7階
「受けてよかった人間ドック」体験記コンクール(事務局) 宛

▶ 応募先メールアドレス

oubo11@kenshin.gr.jp

※関係機関への直接持ち込みによる応募は受付しておりません。また、応募された作品はご返却いたしません。※作品応募に際して寄せられた個人情報は、審査、及び入賞者への連絡のみに使用します。事前の了解なくその他の目的で使用したり、第三者に譲渡したりすることはありません。

◎詳細は、特定非営利活動法人日本人間ドック健診協会のホームページをご覧ください。

<https://www.kenshin.gr.jp/>

賞(予定)

最優秀作品賞	1点(賞金30万円)
ドック学会賞	1点(賞金10万円)
ソニー生命賞	1点(賞金10万円)
健保連賞	2点(健康関連商品)

- 主催:特定非営利活動法人日本人間ドック健診協会
- 共催:公益社団法人日本人間ドック学会 健康保険組合連合会
- 後援:産経新聞社
- 協賛:ソニー生命保険株式会社

◎発表:2022年7月12日 特定非営利活動法人日本人間ドック健診協会のホームページ(<https://www.kenshin.gr.jp/>)にて発表いたします。また、入賞者には直接ご連絡さしあげます。

※応募された作品に関する一切の権利は主催者に帰属し、主催者が自由に使用できるものとします。

※入賞作品として公開される場合、誤字・脱字の修正、また個人名、及び実在する施設名称は伏せた形に修正して発表することがあります。

※最優秀作品、ドック学会、ソニー生命各賞の表彰式を(場所・開催日未定)行う予定です。なお、入賞者本人の旅費は主催者が負担します。